

早稲田小学校

# 地域協働だより

平成31年3月号 地域協働委員会発行



今年度も残りわずか、そして、平成最後の地域協働だよりとなりました。子どもたちの学習の為に快くご協力いただいた地域の皆さま、お仕事の合間を縫って立ち会ってくださった保護者の皆さまのおかげで、子どもたちは机の上では学ぶことができない様々な学習体験が出来ました。



早稲田幼稚園の子どもたちと一緒に昔のあそびをしました。地域の方に南京玉簾を見せていただいた後は、思い思いのコーナーへ行って遊びました。ペーゴマ、松葉ずもろ、陣地とりなどは初めてのお子さんも多かったようです。普段なかなか出来ない凧あげや羽根つきは男子・女子問わず大人気。電子ゲームとは違い、簡単でみんなで楽しめる昔のあそびが面白いと発見できたのではないのでしょうか。

## 1・2年生 昔あそび (12月18日)



## 席書会 (1月9日・10日)

3学期が始まってまもなく、体育館において、3年生から6年生の席書会が行われました。地域の先生方のご指導のもと、筆で力強い作品を仕上げた後は、大きな紙にみんなで将来の夢を寄せ書きをしました。

## 3年生七輪体験 (2月22日)



3年生が社会科の学習の一環で、七輪での火起こし体験をしました。なかなか上手いかず白い煙がもうもとする中、「煙が目染みると逃げ回っていた子どもたち。火が新聞紙から炭に移り、うちわであおいで定着してくると、七輪を囲んでお餅・持参したマシュマロやソーセージをあぶっていました。給食を食べた後でお腹がいっぱいのはずが、外はこんがり中はやわらかく焼きあがったお餅をベロリ。最後は教えてくださった地域の方や保護者の方にお礼を述べて、終了しました。

地域協働学校事業の活動には子どもたちの学習支援の他に、授業前の朝あそびの見守りや読み聞かせなどがあります。皆さまの様々な形のご支援で、子どもたちは安全に楽しく学校生活を送ることが出来ているのを実感した1年でした。地域の方、保護者の皆さま、活動を見守っていただきありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。